

# 情報通信と生活

鳥取会場

5/21 土



## デジタル化する身近なもの

情報システム学科  
染谷 治志 教授

今年はアナログ放送が終了してデジタル放送に完全移行する年です。周りを見渡すと、カセットテープはCDに、ビデオテープはDVDに、アナログ固定電話は携帯電話に、そして電子マネーで買い物をしたりバスや電車に乗るなど、身の回りのものがデジタル化することによって暮らしが便利になってきています。この講座では、地上デジタル放送と電子書籍・電子ペーパーを取り上げ、なぜデジタル化するのか、デジタル化の特徴やその仕組みなど、みなさんの“は・て・な”にお答えいたします。

米子会場

5/14 土

鳥取会場

6/4 土



## インターネットと身近な環境 -ipアドレス枯渇問題と今後-

情報システム学科  
齊藤 明紀 教授

今年に入って「IP(アイピー)アドレスがなくなる」という話題が一般の新聞にも載るようになりました。アドレスが枯渇するとどうなるのでしょうか。どうい対策が考えられているのでしょうか。自宅や会社のインターネット接続はどうなるのでしょうか?パソコンは買い換えないといけなのではないでしょうか?インターネットのアドレス枯渇問題とその対策、そして今後のインターネットの展望について基礎からやさしく解説します。

米子会場

6/11 土

# 持続可能な居住環境を考える

鳥取会場

7/2 土



## みんなの街路計画

建築・環境デザイン学科  
張 漢賢 准教授

街路は市街地空間の最も重要な部分と言っても過言ではありません。しかし、近代都市計画では街路は必ずしも人間のために造られてきたとは言えず、走行する自動車が歩行者を排除し、路上駐車の人々の活動の場を占拠しています。屋内のように居心地良く過ごせる街路空間は、より活発な都市活動や人々の交流を促し、賑わいの創出につながります。この講座では、海外の事例を交えながら、街路空間計画に見られる諸工夫をご紹介します。

米子会場

7/9 土

鳥取会場

9/3 土



## 地震災害と住まいのリスク -大地震に備えられるか-

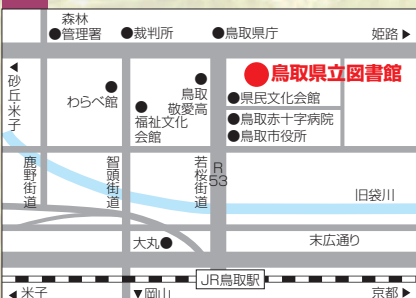
建築・環境デザイン学科  
中治 弘行 准教授

平成23年東北地方太平洋沖地震による災害では、地震そのものもさることながら、津波による被害も甚大であり、国により激甚災害の指定を受けました。本講座では、このような大災害に対してどのように、あるいはどの程度備えることができるのか、建築耐震構造学の視点から、被害調査報告やその後の分析などをふまえてできるだけ易しく紹介します。

米子会場

9/10 土

鳥取会場  
鳥取県立図書館  
2F・大研修室  
AM10:30~12:00



受講料無料 事前にお申し込みください

### [公開講座申込み方法]

受講ご希望の方は、受講日の前日までに「受講希望会場、住所、氏名、電話番号」をお知らせください。  
※個人情報、関係法令および本学規定により管理・保管致します。また、本講座の連絡および本学開催の講座・講演会等の催しに関する案内連絡以外の目的で使用致しません。

[問い合わせ先]

鳥取環境大学企画広報課  
TEL(0857)38-6704 FAX(0857)38-6709  
E-mail kouryu@kankyo-u.ac.jp

米子会場  
今井書店「本の学校」  
2F・多目的ホール  
AM10:30~12:00

